

今年は例年以上にインフルエンザが大流行しておりますが、皆さま体調を崩していらっしゃいませんか？  
 神奈川ダイハツの松川です。昨年ブログを読み返しておりましたところ、昨年の年間表彰式のブログでも「インフルエンザが例年になく猛威を奮って…」とお伝えしておりました。毎年のこととはいえ、今年は特にニュースでも多く取り上げられている印象があります。手洗いうがいを心がけ、出かけるときは温かい服装でお出かけくださいね。  
 さて、今回は先ほども触れました「年間表彰式」について、今年の模様をお伝えいたします。



先月1月22日(月)に執り行ないました「神奈川ダイハツ 2017 年 年間表彰式」は、昨年よりも多い約117名のスタッフが表彰対象となりました。しかし、「1月22日(月)」と聞いてお気づきの方もいらっしゃると思いますが、この日は関東全域が「大雪」に見舞われた日でした。実は、一昨年2016年も雪に見舞われ、交通機関の乱れにより出席するはずのスタッフが会場にたどり着けない、といったハプニングがありました。今年はそれ以上に深刻で、交通機関の麻痺はもちろんのこと、事故が起きないようにスタッフの安全を優先した結果、約1/3の表彰スタッフが出席できない事態になってしまいました。自然災害なので仕方がありませんが、1年間頑張ってきたスタッフを称え、労い、次に向けて勢いをつけていこうという意味も含めたこの年間表彰式に、多くのスタッフが参加できなかったことは非常に残念に思います。



事前にスタッフへ伝えてある賞以外に、直前まで非公表の「社長賞」「車両部門特別賞」がサプライズとして発表されます。残念なことに、「車両部門特別賞」を受賞した「小田原ブロック 馬場スタッフ」は雪の影響で出席できず当日表彰することができませんでした。社長賞については、昨年に引き続き今年も多く賞を受賞した「根岸店 飛田スタッフ」が選ばれました。飛田スタッフは、全営業スタッフの中で最多の7つの賞を受賞し営業スタッフの模範となる好成績を残した、非常に優秀な営業スタッフです。はきはきした話し方と笑顔が印象的な彼は、私からみても非常に爽やかで話しやすく、何よりもとても明るい。こちらもつい笑顔になってしまうような明るさは彼の強みであり、きっとこのような点がお客さまからも慕われているのだと思いました。



表彰式の後はお待ちかねの懇親会。ビュッフェ形式の料理でしたが欠席者も多かったため例年より料理が盛り沢山で、出席したスタッフはお腹いっぱいになるまで楽しめたようです。また、普段、なかなか顔を合わせることができないスタッフ同士、交流も深まったと思います。  
 社長賞を受賞した飛田スタッフを含め、今回表彰対象になったスタッフ全員が、これからの神奈川ダイハツを盛り上げてくれることでしょう。来年こそは雪の降らないことを祈りつつ、より多くのスタッフが「2018年 年間表彰式」に出席できることを楽しみにしております。

